

問1 世界のアルミニウム産業に関する次の説明のうち、原料の産出と製品の生産動向について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2016年

茨城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. オーストラリアはボーキサイトの主要な産出国であるが、2000年代以降は中国での生産が減少したため、代わってアルミニウム精錬の全工程を自国内で行うようになった。 | 2. ボーキサイトは主に北米やヨーロッパで産出されており、それを安価な労働力が豊富な中国へ輸送してアルミニウムへと加工する国際分業が確立されている。 | 3. 原料であるボーキサイトの産出はオーストラリアやブラジルなどで盛んだが、製品の精錬においては、2000年代に中国が急速に生産量を伸ばし世界シェアの約4割を占めるに至った。 | 4. アルミニウムの原料は希少なため、2000年から2010年にかけて世界全体の生産量は減少しており、現在はリサイクルによる生産が主流となっている。 |
|--|--|---|--|

問2 中国の気候分布に関するデータによると、東部沿岸に位置するある都市は、年降水量が1000mmから2000mmの範囲にあり、かつ1月の平均気温が0度以上10度未満という特徴を持っています。この条件に当てはまる、長江の河口付近に位置する都市はどこですか。 (2020年 香川県公立入試

類似)

- | | | | |
|----------|-------|-------|-----------|
| 1. シェンヤン | 2. 北京 | 3. 上海 | 4. コワンチョウ |
|----------|-------|-------|-----------|

問3 中国の人口推移を1950年から2010年まで追った統計資料において、1970年代までは右肩上がりに急増していた人口増加の傾きが、2000年以降は以前に比べて緩やかになっています。このように、人口増加の勢いが抑えられるようになった背景として、最も適切な説明はどれですか。

(2017年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------|
| 1. 一組の夫婦がもうける子どもの数を厳しく制限する政策が継続されたため | 2. 政府が多子世帯に対して大規模な経済的支援を開始したため | 3. 経済発展に伴い、農村部から都市部へ自由に移動できるようになったため | 4. 乳幼児の死亡率が上昇し、平均寿命が短くなったため |
|--------------------------------------|--------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------|

問4 アフリカ諸国の輸出統計において、コートジボワールのカカオ豆（約21%）、ケニアの茶（約22%）、エチオピアのコーヒー豆（約30%）のように、特定の農産物が輸出総額の多くを占めることがあります。このような輸出用の作物を大規模に生産する農業形態の特徴として正しいものはどれですか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 安価な労働力を使い、特定の作物を大規模に栽培する大農園方式である。 | 2. 家畜の飼育と、その飼料となる作物の栽培を組み合わせた経営を行う。 | 3. 家族労働を中心に、自分たちが食べるための穀物を小規模に生産する。 | 4. 乾燥帯において、わずかな水源を利用して小麦や綿花を栽培する。 |
|--------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|

問5 中国において、1970年代末から始まった経済改革の一環として、外国の資本や技術を導入するためにシェンチェン（深圳）などの沿海部に設置された地域を何と呼びますか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|--------|-------|
| 1. 特別行政区 | 2. 経済特区 | 3. 自治区 | 4. 租界 |
|----------|---------|--------|-------|

問6 東南アジアのタイにおいて、近年、機械類や自動車が主要な輸出項目となった背景として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--------------------------------------|---|
| 1. 天然ゴムの生産を停止し、その原材料をすべて国内のタイヤ製造のみに使用したため | 2. 魚介類の輸出を政府が全面的に禁止し、余った労働力を機械工業に投入したため | 3. 外資系企業の工場を積極的に誘致し、輸出向けの工業化を推し進めたため | 4. 広大な森林資源をすべて伐採し、その跡地をすべて自動車のテストコースにしたため |
|---|---|--------------------------------------|---|

問7 1980年以降、中国の沿岸部において、外国からの資本や技術を導入するために設けられた、税制上の優遇措置などを受けることができる行政地域を何と呼びますか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|--------|----------|---------|
| 1. 民族区域自治 | 2. 自治区 | 3. 特別行政区 | 4. 経済特区 |
|-----------|--------|----------|---------|

問8 鉄鉱石や石炭の産地と製鉄所の分布を示した統計資料において、中国の内陸部に多くの製鉄所が配置されている特徴を説明した記述として正しいものはどれですか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|--|
| 1. 石炭の産地から離れた、消費電力の少ない高原地域に製鉄所が集中している | 2. 国内で産出される石炭や鉄鉱石の産地と重なるように製鉄所が立地している | 3. 海外から輸入される原料を加工するため、河川の河口付近にのみ製鉄所が集中している | 4. 内陸部の農業地帯に肥料を供給するため、農地に近い場所に製鉄所が分散している |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|--|

問9 東南アジアに位置し、世界第4位の人口を抱えるインドネシアが、世界有数の米生産国となっている背景として最も適切な説明はどれですか。

(2019年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 他のアジア諸国とは異なり、主食を小麦から米へと転換したことで、急速に生産技術が向上したため。 | 2. 赤道直下の乾燥した気候を利用して、効率的に米を乾燥・貯蔵できる大規模な農場が普及しているため。 | 3. 巨大な国内人口を養うための自給的な生産が中心であり、二期作などの集約的な農業が行われているため。 | 4. タイやベトナムのように、外貨を獲得するために輸出専用の広大な水田開発を国策として進めているため。 |
|---|--|---|---|

問10 インドで最も多くの人々に信仰されている宗教の成立過程や特徴について述べた文として、正しいものはどれか。 (2025年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---|---|
| 1. パラモン教を基盤として、インド各地の土着の信仰が融合して成立した。 | 2. 特定の開祖による教えが、シルクロードを通じて東アジアへと広がった。 | 3. アラビア半島で興ったのち、ムガル帝国の支配を通じてインド全域に普及した。 | 4. 16世紀の大航海時代以降、ヨーロッパの植民地支配とともに急速に広まった。 |
|--------------------------------------|--------------------------------------|---|---|

問11 アジア州、アフリカ州、ヨーロッパ州における主要穀物の生産統計において、アジア州の生産量が他の州を圧倒しており、特に小麦と並んで大きな割合を占めている穀物があります。この穀物の生産がアジア州で盛んな理由として、自然条件と社会条件を組み合わせた説明として最も適切なものはどれですか。 (2025年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 地中海性気候のような夏に乾燥する地域に適しており、古くからパンや麺類の原料として広く流通してきたため | 2. 年間を通じて降水量が少ない乾燥帯に適しており、広大な土地を利用して機械化された大規模農業が行えるため。 | 3. 冷涼な気候でも栽培が可能であり、家畜の飼料やバイオ燃料の原料として世界的な需要が高まっているため。 | 4. 夏の降水量が多く高温多湿な気候に適しており、単位面積あたりの収穫量が多くの人口を養えるため。 |
|---|--|--|---|

問12 アジアの険しい山間部において、平地が少ない地形条件を克服するために、山の斜面を等高線に沿って階段状に切り開いて作られた水田を何と呼びますか。 (2016年 奈良県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------------|---------|---------|-------|
| 1. プランテーション | 2. オアシス | 3. ボルダー | 4. 棚田 |
|-------------|---------|---------|-------|